



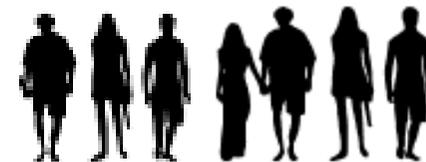
平成22年度 近畿ブロック
環境保全に取り組むNPO・NGO運営出前講座
「プロボノ型支援プログラム」



2010. 07
特定非営利活動法人大阪府民環境会議

INDEX

- 趣旨目的: NPO・NGOに必要な3つのチカラ
- 講座内容: NPO・NGOにあわせてカスタマイズ
カリキュラム
講師陣について
講師案 プロフィール
- 選定方法と理解度の把握方法
追記
- 展開スケジュール
- 告知方法
- 告知内容: メール + DM(はがき) 発送
ホームページの告知内容
- ブログの活用
- 業務実施体制および運営・管理



趣旨目的: NPO・NGOに必要な3つの力

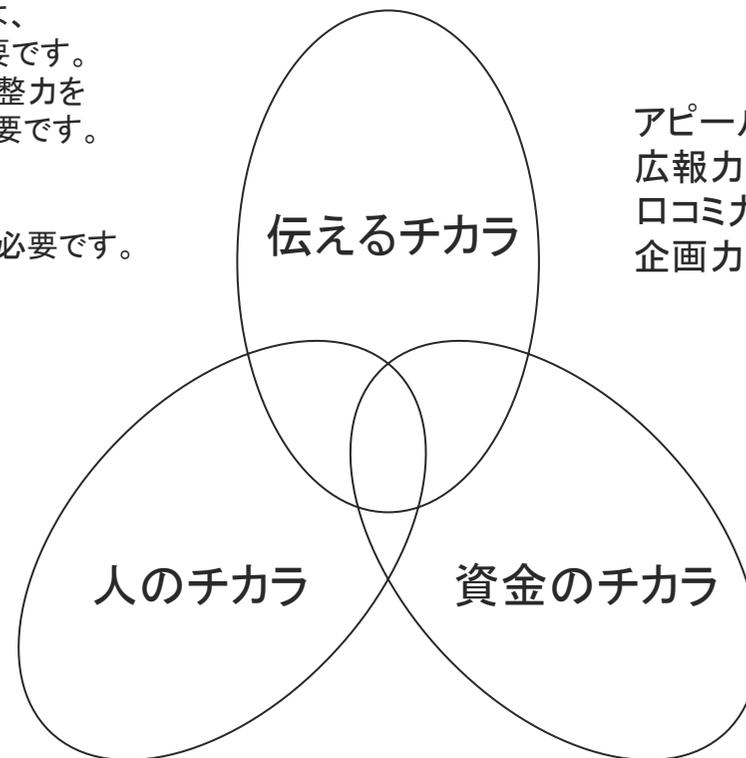
環境保全活動を効果的に推進していくためには、組織運営力、活動実施力を強化することが必要です。またパートナーシップ推進のための企画力、調整力を向上し、基盤強化と活動の発展を図ることも重要です。

そのためには、3つのチカラ、「伝えるチカラ」「人のチカラ」「資金のチカラ」が必要です。

その3つのチカラがどのようなもので、どうすることがチカラの発揮につながるかを理解する必要があります。



会員
スタッフ
担い手・後継者
人脈・ネットワーク
経営管理



アピール力
広報力
口コミ力
企画力

資金調達
自主事業
委託・補助事業
経費・税務管理

講座内容： NPO・NGOにあわせてカスタマイズ

NPO・NGOが求めているのは、
自分達の団体を、具体的にどのようにしたら良いかという手法であり、
総論や理論、ケーススタディだけを学ぶことではありません。

また、課題は一つではなく、
複数にまたがるものがほとんどです。

各々のNPO・NGOの支援を考えると、
地域や特性を踏まえて、
個々でコンサルタントをせざるをえません。

大阪府民環境会議では、
そのネットワークを生かして、
「プロボノ型支援プログラム」
短期集中出張講座を組み立てました。



1. 人材確保・育成
2. 組織の戦略計画
3. 会員の確保・維持
4. 資金調達
5. 会計、労務、財務
6. 広報、プレゼンテーション手法
7. プロジェクト管理
8. ファシリテーション、コーディネート手法
9. 政策提言能力
10. パートナーシップの構築

講座内容： カリキュラムの例

「プロボノ型支援プログラム」

伝えるチカラに 関する講座

- ・組織の戦略計画
- ・会員の確保・維持
- ・広報、プレゼンテーション手法
- ・ファシリテーション
コーディネート手法
- ・政策提言能力

人のチカラに 関する講座

- ・人材確保・育成
- ・組織の戦略計画
- ・会員の確保・維持
- ・広報、プレゼンテーション手法
- ・プロジェクト管理
- ・ファシリテーション
コーディネート手法
- ・パートナーシップの構築

資金のチカラに 関する講座

- ・会員の確保・維持
- ・資金調達
- ・会計、労務、財務
- ・プロジェクト管理
- ・パートナーシップの構築

すべてのことはつながっており、どれか一つだけを抜き出しておこなっても不足してしまいます。全体を見つつ課題を抽出し、弱点の克服につなげます。コースを選んでもらうのではなく、プロの視点から、その団体にもっとも必要な講座を組み立てることになります。

講座内容： 講師陣

プロボノ(Pro bono)

そもそも弁護士など法律に携わる職業の人々が無報酬で行う、ボランティアの公益事業あるいは公益の法律家活動をいいます。

現在では転じて、法律分野に限らず、各分野の専門家が、職業上持っている知識・スキルや経験を活かして社会貢献するボランティア活動全般を指すことがあります。

NPO・NGOは、1団体ごと、状況や要望が違うため、その団体にあった講師が取り組まなければなりません。また1団体に対して、各専門家がひとりであたるのではなく、複数人数で講座をおこなうこともあります。



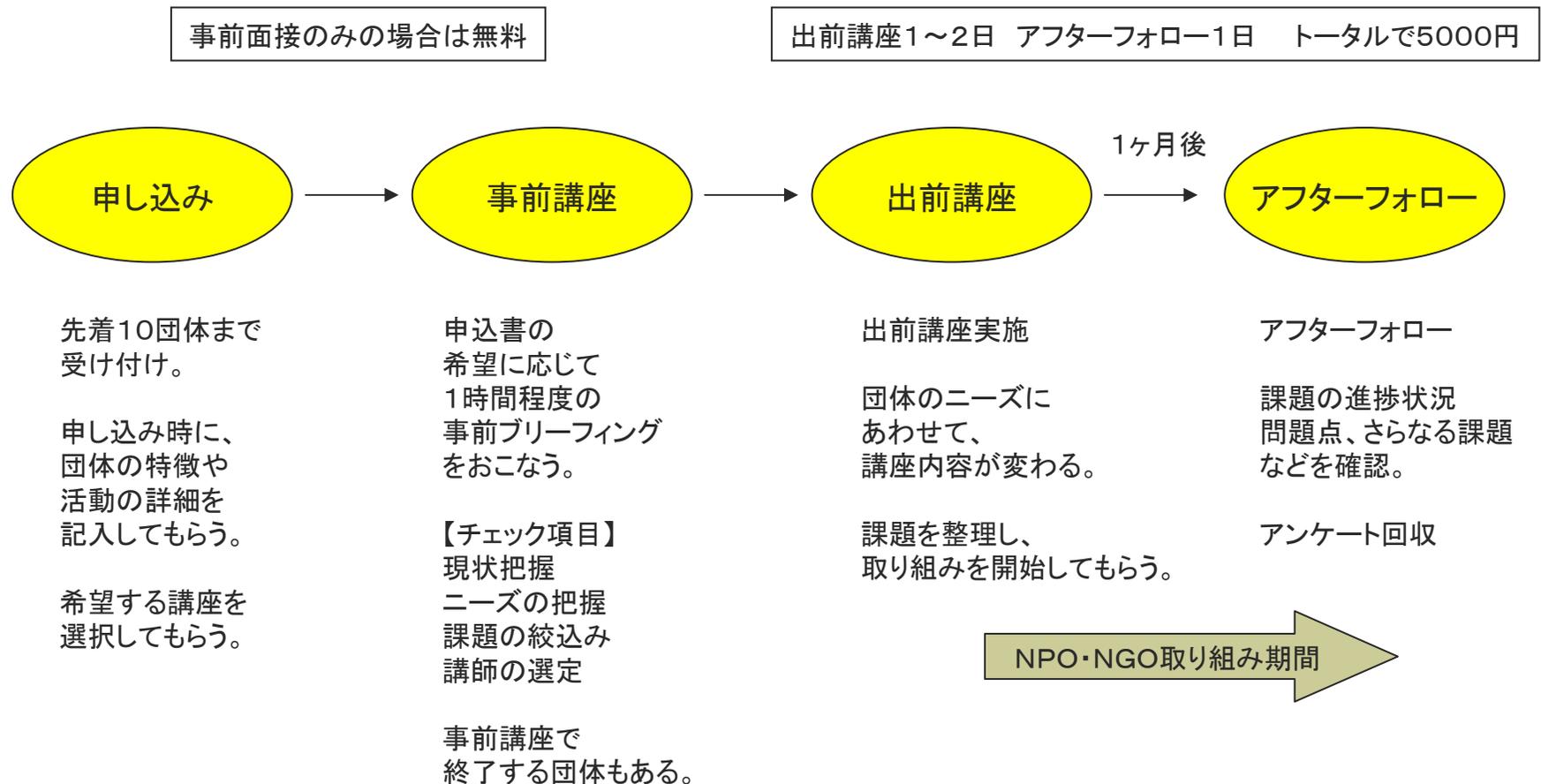
講師：

税理士
社労士
弁護士
中小企業診断士
広報・プレゼンテーション
政策提言能力
NPO大阪府民環境会議の参加団体

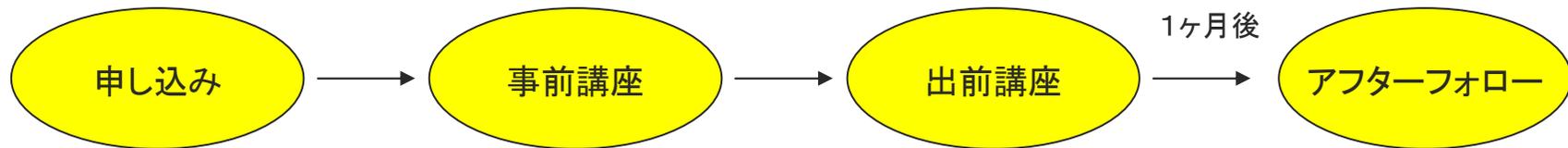
講座内容： 講師案 プロフィール

新川 達郎	同志社大学大学院総合政策科・教授	大阪府民環境会議参加団体による 専門分野の活動事例を指導することも可能
早川 光俊	弁護士 地球環境と大気汚染を考える全国市民会議・専務理事	
新居 誠一郎	税理士 大阪NPOセンター	(社)アジア協会アジア友の会 (社)大阪自然環境保全協会
内藤 秀治	中小企業診断士会 環境経営研究会 『環境ビジネス7つの成功法則』著者	(NPO)グリーンコンシューマー大阪ネットワーク (NPO)ごみゼロネット大阪
石田 信隆	社会保険労務士／NPO労務サポーター	(NPO)摂津市人材サポート・ビューロー
法橋 聡	近畿ろうきん地域共生推進センター 共生社会経済推進フォーラム事務局	(NPO)地球環境と大気汚染を考える全国市民会議 (NPO)One World For Children
宮本 信敬	(株)ナイルズ・ウエスト 広報・運営コンサルタント	
大塚 憲昭	(NPO)里山倶楽部 大阪府民環境会議・広報委員長	※順不同
木内 功	日本環境教育学会 関西支部世話人 大阪府民環境会議・環境省「きんき環境館事業」担当理事	
原田 智代	日本環境教育学会 運営委員 大阪府民環境会議・専務理事兼事務局長	
戸田 耿介	大阪府民環境会議他、NPO団体監事	
山田 裕子	NPO大阪NPOセンター・事務局長	

選定方法と理解度の把握方法： 事前面接からアフターフォローまで



選定方法と理解度の把握方法： 追記



申し込み時点では、先着順であるため、どのような団体でも受け付けることになる。

フリー記述で、悩み事課題、講座内容の希望などを記入していただき事前講座の準備をする。

事前講座の講師のスケジュールの調整ができれば、順次、事前講座を実施。

事前講座は、基礎講座と申し込み者のヒアリングをかねておこなう。

基礎講座は、「NPOマネージメントの基礎」とする。

これをもとに、意識の共有をおこない、希望する課題と団体の本質的な課題とのすり合わせをおこなう。

この手順を踏まないと、その団体にとってのベストマッチする講座が組めない。

申し込み者によっては、この基礎講座で十分な場合や、アドバイス程度で問題解決する場合も考えられる。

これはヒアリングをしないと見極められないが、10団体すべてに出前講座をおこなう可能性もある。

基本的には、「伝えるチカラ」「人のチカラ」「資金のちから」に関する講座だが、すべて相互関係があり一定のテキストはない。

講座というより、ワーキングあるいはプレゼンテーション、申し込み者と一緒に問題解決する形式でおこなう。

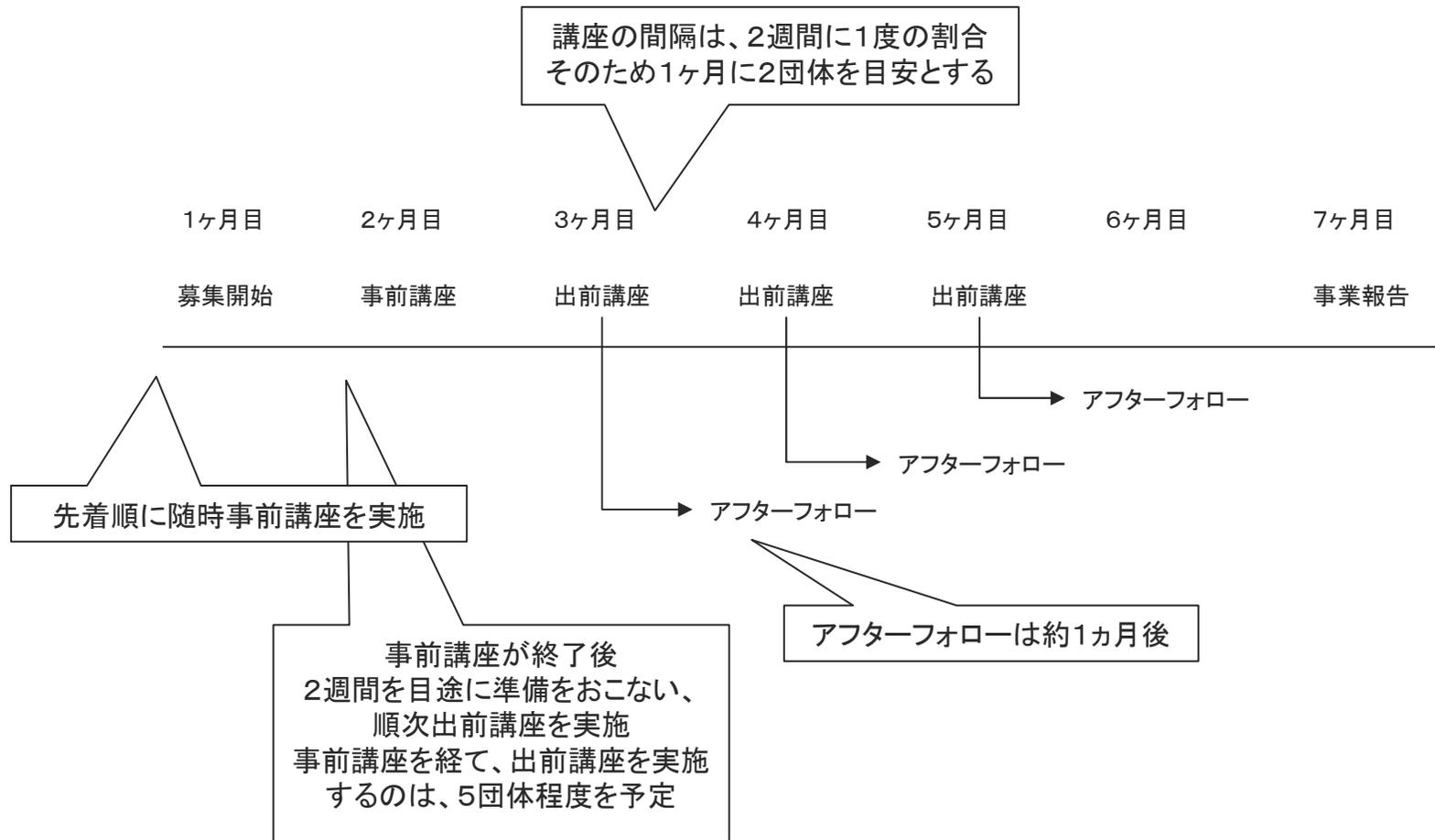
よほど特殊な技術的な課題以外、大部分の講師が対応できる。

講師のスケジュール、申し込み者の性格によって講師選択をする。

出前講座で、抽出した問題解決のための行動は実際に取り組んでもらわないと本来の解決にはいたらない。

約1ヶ月のあいだ、実際に取り組んでもらい、解決方法が正しかったか進捗状況はどうか、新たな課題はないかなどをアフターフォローする。

展開スケジュール： 事前面接からアフターフォローまで



告知方法： ホームページの告知内容(案)

平成22年度近畿ブロック
環境保全に取り組むNPO・NGO出前講座
「プロボノ型支援プログラム」

プロフェッショナルの現場
短期集中出張講座 (案)

環境保全に取り組むNPO・NGOの皆様へ。
組織運営力、活動実施力をアップし、
パートナーシップの推進のための企画、
調整力の向上のための出前講座を実施します。
しかし、団体によって悩み事は様々。
あなたの団体のお悩みごとをプロがお手伝い！
専門家やNPO団体の成功者が、
あなたの団体まで出向きます。
事前講座で診断し、あなたの団体に最適な
講師を派遣します。
事前講座は無料です。
いますぐお申し込み下さい。

受講料:5000円

本講座の前に、事前講座をおこないます。
事前講座は無料。
開催場所:きんき環境館など

カリキュラム:事前講座 1～2時間程度
本講座 1～2日程度
アフターフォロー 1日(1ヵ月後)

参加対象:近畿エリアの環境系NPO、NGO
先着順10団体まで

ブログの活用

すべての活動内容をブログで情報配信します。(要許諾)
参加していない団体にも
内容を配信することができます。
また、コンサルティングおこなった団体も
ブログを参照することによって、
講座内容を再確認できます。

また、最終的には、
アクセス解析(閲覧数、エリア別、検索ワードなど)を
実施し、報告書として活用します。

期間中、できる限り毎日更新。



業務実施体制および運営・管理

